

分娩期の診断とケア

2 単位 (必修) 1 年 (前期)

Diagnostics and Care of Delivery

葉久 真理・教授 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 石走 知子・非常勤講師 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

竹林 桂子・助教 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 沖津 修・ / つるぎ町立半田病院

【授業概要】 女性の多様なニーズを受入れた正常出産に対応するために、分娩開始の診断から分娩の進行診断、産婦と胎児の適応診断、正常分娩介助技術と多様な分娩方法に対応し適切な助産ケアができる知識と技術を教授する。また、正常分娩逸脱を早期に発見し、臨時応急の処置をとるための知識と技術を教授する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216939>